情　報　公　開　文　書

研究の名称	MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）感染性心内膜炎の抗菌薬治療及び外科治療の評価
整理番号	Ｒ２０１９０６２
研究機関の名称	国立大学法人　富山大学
研究責任者	山本　善裕
研究の概要	【研究対象者】 2015 年 1 月 1 日から 2019 年 4 月 30 日までの対象期間中に MRSA による感染性心内膜炎と確定診断され、富山大学附属病院で治療を受けられた患者さんを対象とします。 【研究の目的・意義】 感染性心内膜炎は比較的まれな感染症でありますが、MRSA が原因菌の場合は死亡率が 20%を超えるとされています。国内で使用可能な抗 MRSA 薬は 6 薬剤ありますが、感染性心内膜炎に適応を有するのは 2 薬剤しかありません。抗菌薬の選択肢が限られている状況で、どのような抗菌薬が選択されているのか、また外科治療がどの程度の割合で行われ、内科的・外科的治療の成績に関して現状を知る意義は高いと考えられます。 【研究の方法】 診療録から臨床データを集計し、MRSA による感染性心内膜炎患者の患者背景、内科的治療における抗菌薬の第 1 選択、第 2 選択薬の種類と評価、また外科治療の実施（率）と臨床経過、転帰を後方視的に検討します。 【研究期間】 2019 年 9 月 4 日から 2022 年 12 月 31 日 【研究結果の公表の方法】 関連学会での発表および関連雑誌への論文投稿
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	研究対象者の年齢、性別、臨床経過、転帰などを調査します。調査内容は個人が特定されないよう匿名化し、調査項目をあらかじめ作成された電子ファイルに記入し、埼玉医科大学国際医療センター担当者の所定のアドレスへ送付します。データは中央（埼玉医科大学国際医療センター　感染症科・感染制御科内にある鍵のかかる保管庫で保管）で集計され、研究主機関以外の施設への提供はありません。本研究においては人体から取得する試料はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院　感染症科　教授　山本　善裕
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	埼玉医科大学国際医療センター　感染症科・感染制御科　教授　光武耕太郎
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 　電話　076-434-7246

	FAX　076-434-5018 E-mail　kawasuji@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名　富山大学附属病院　感染症科　川筋　仁史